



2023年11月10日

各位

会社名 株式会社ダイドーリミテッド
代表者名 代表取締役社長執行役員 鍋割 宰
コード番号 3205 (東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 経理財務部長 日下部 達哉
(TEL: 03-3257-5022)

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異および 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年8月9日に公表いたしました2024年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想値と実績値との差異および2024年3月期通期連結業績予想の修正についてお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,500	百万円 △850	百万円 △850	百万円 △900	円 銭 △28.62
実績値(B)	13,981	△370	△224	△390	△12.93
増減額(B-A)	481	479	625	509	—
増減率(%)	3.6	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	12,895	△850	△577	△696	△21.24

2. 2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 28,200	百万円 △700	百万円 △700	百万円 △650	円 銭 △19.95
今回修正予想(B)	28,700	△500	△400	△300	△9.93
増減額(B-A)	500	200	300	350	—
増減率(%)	1.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	28,218	△481	△378	6,757	207.46

3. 差異の理由および修正の理由

第2四半期連結累計期間においては、衣料事業の小売部門では新型コロナウイルスからの経済正常化に伴う個人消費の伸長やインバウンド消費の拡大などにより衣料品の売上が増加いたしました。

また、海外の製造部門では原材料価格の高騰や不安定な国際情勢に伴う資源価格の上昇などによって一部の取引先からの受注が先行する傾向があり、その反動で受注が大幅に減少することを想定しておりましたが、第2四半期連結累計期間においては影響が限定的でありました。

これらの状況により、2024年3月期第2四半期連結累計期間の実績は、前回発表予想比で売上高が増加し、間接部門で販管費を削減できたこともあり、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失は前回発表予想比で減少いたしました。

2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績は予想を上回る進捗となりましたが、不透明な国際情勢や円安の進展による仕入コストの増大など、先行き不透明な状況が続いております。

下期におきましては、中国経済の低迷の影響などにより中国小売部門の売上高が直近の想定を下回る見込みであり、国内小売部門では暖冬の影響などにより秋冬衣料の売上高が直近予想比で減少となることを想定しております。

衣料事業ではオンラインストアと実店舗を融合したサービスの提供やスーツ等のパターンオーダーの受注拡大に取り組んでおり、不動産賃貸事業では資産効率の向上に取り組んでおりますが、下期の業績は当初予想を下回る見込みであることから、2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績を受けて下期の業績予想も修正した上で、通期の連結業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上